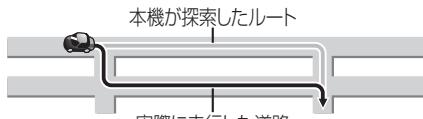


ルート探索について

インテリジェントルート探索する

■ インテリジェントルートとは

ルート案内中にルートをはずれて、別の道路（自分が運転しやすい道路など）を走行した場合、数回同じコースを通ると、そのコースが自動的に保存されます。（100件まで）100件を超えると、古いものから自動的に消去されます。



- 探索条件が「おまかせ」「eco」のときのみ、保存されます。
- 同じコースを数回走行しても、下記の場合インテリジェントルートとして記憶されないことがあります。
 - ・立体交差点を通る
 - ・細街路を含む
 - ・らせん状になっている
 - ・道路が上下に重なっている
 - ・複数の道路がすぐそばに平行して通っている

インテリジェントルートが記憶されると、次回その道路付近を通るルートがあった場合、その道路を優先的に通るルートを探します。（インテリジェントルート探索）



- 探索条件が「おまかせ」「eco」のときのみ、考慮して探索します。
- インテリジェントルート探索する/しないの設定→P.163
- ルート探索時、インテリジェントルートとして記憶されたルートは、通常のルートとは異なる色で表示されます。（P.49）
- インテリジェントルートの内容を確認することはできません。

インテリジェントルートを消去するには

1 データメニュー（P.33）から
データ消去を選ぶ

2 インテリジェントルート消去を選ぶ

3 はいを選ぶ

スマートIC自動利用探索する

スマートICの利用を考慮したルートを探索します。その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されますが、通行できる車種の情報については考慮されません。また、ETC車載器/DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを入れていない場合でも、スマートICを通るルートが探索される場合があります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートIC自動利用探索する/しないの設定→P.163

お願い

- スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。ETC車載器またはDSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC自動利用探索を「しない」に設定してください。
- スマートIC自動利用探索の設定(P.163)に関わらず、スマートICを入口/出口IC(P.66)または経由地(P.65)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。

細街路探索する



通常、ルート探索は、道幅5.5 m以上の道路を対象に行いますが、出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探索します。

- 走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探索する場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。
- 細街路を通るルートの色→P.49

ルート案内中に

ルート案内中のVICS経路探索（スイテルート案内）

FM VICSの規制情報（通行止めなど）を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。（FM VICSの渋滞情報は考慮されません。）

- VICS経路探索する/しないの設定→P.163
- ルートが変更されたときは、「規制情報が変わりました。新しいルートでご案内します。」と音声案内します。
- 別売のVICSビーコンユニット/DSRC車載器を接続すると、電波・光ビーコン/DSRCの渋滞情報※1や規制情報をもとに、渋滞や規制の場所を避けたルートに変更します。（DRGS：ダイナミックルートガイダンスシステム）
※1 高速道路走行中は考慮されません。
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。

残距離表示/到着予想時刻表示を切り換える

経由地（P.65）を設定している場合、残距離表示/到着予想時刻表示（P.49）を、目的地または各経由地までの表示に切り換えることができます。

1 G1
2.0 km
15:11 頃
を選ぶ



- 経由地がひとつしか設定されていない場合は、選ぶごとに目的地と経由地までの表示に切り换わります。

2 表示させたい目的地・経由地を選ぶ



- 選んだ地点の表示に切り换わります。

ルートからはずれたとき（オートリルート）

ルートをはずれても、自動的に再探索します。

- 一部の細街路では、オートリルートされない場合があります。
- オートリルートする/しないの設定→P.163